

中国一年	必要な情報に着目して、要旨を正確に捉えよう。	
補充	(解答・解説)	
組	番	氏名

次の文章は、香川県の食文化

香川県といえ、いまや定着し、香川県にとって無くな展開を見せている。

問一では、「例えば」の後の文章に注目します。五十字～六十文字の指定の中で、必要な部分だけを書き抜きましょう。例を示す「例えば」や、付け足しを示す「また」は具体的な説明を求められているので、必要ありません。

「さぬきうまいもんプロジェクト」を知っているだろうか。このプロジェクトは「さぬきうまいもん祭り」、「食のアンテナショップ事業」、「食のマーケティング事業」の三つの柱で行われる。例えば、旬の食材や料理の販売を行う産直市場の継続的な実施や、県産の食材を使った料理を味わえる飲食店舗などの開発である。また地域住民と連携し、県産品を使った新しいメニューの開発や地域の味の良さを知る研修会の開催や、シェフの派遣も行われる。これらの取り組みを通して、香川県の豊かな食文化を伝えるのである。いわば、さぬきうまいもんプロジェクトは、食文化の広報活動である。

これらの取り組みは決して県外の人々から高品質ではあるが、少量生産というものである。したがって、これらの事業としてさぬきうまいもんだけでは、こめていく必要があるだろう。

問二は、筆者が「さぬきうまいもんプロジェクト」について具体的に述べたあと、プロジェクトについて短い言葉でまとめているところに注目します。

問一 「さぬきうまいもんプロジェクト」の三つの柱の具体的な説明がされている部分を、それぞれ五十字以上六十文字以内で二つ探し、初めと終わりの五文字ずつを書き抜きなさい。

旬	の	食	材	や	な	ど	の	開	発
地	域	住	民	と	エ	フ	の	派	遣

問二 「さぬきうまいもんプロジェクト」を短くまとめるとどんな活動と言えますか。本文中の言葉を使って、二十文字程度でまとめなさい。

(解答例) 「さぬきうまいもんプロジェクト」
 「県内外の人に香川県の食文化を伝える広報活動」(二十一字)
 「香川県の豊かな食文化を伝える広報活動」(十八字) 等

問三 この意見文に題名をつけようと思います。次のア～エの中から最も適当なものを一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 日本中に愛されるさぬきうまいもんを目指して
- イ シェフおすすめの「さぬきうまいもん」
- ウ 伝えていきたい、さぬきの食文化
- エ 進めよう、さぬきの地産地消

アとエは本文の内容に一致していません。イは本文の内容の一部です。この意見文では、筆者の意見は本文の最後にこめられています。したがって、答えはウになります。

ウ

